

浅井北だより

☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆



令和2年 9月号

2学期もよろしくお願いいたします

例年より少し早く 8月24日より学校が始まりました。本校では、24日から31日までを2学期準備週間とし、子どもたちの心と体が学校生活に慣れていくことを第一としました。学級では、夏休みの日記をもとに発表会をしたり、個別の面談などを行ったりと、子ども同士、教師と子どもとの関わりを大切に進めました。1週間が過ぎ、子どもたちは少しずつ、心も体もリズムが整いつつあるように思います。今後も子どもたちの心と体の健康に気を配り、熱中症・コロナ対策について継続的、持続的に進めていきます。ご家庭でも引き続き、予防に向けてお子さんと話し合ってください。



「つながる」こと、「考える」こと

9月1日：2学期を迎えるにあたり、子どもたちには、昨日2つの観点から話をしました。

「つながる」…思いやりの輪をつなげていこう

相手を思いやる気持ちを行動で伝える力を、引き続き育てていきます。思いやりの第一歩は挨拶です。声に出す挨拶ばかりではなく、頭を下げ心の中で「こんにちは」というのも、笑顔でにっこりと笑いかけるのも、立派な挨拶だと思います。コロナ感染予防のために大きな声が出せない分、友達の発言にうなずき、ハンドサインを出すことも自分の気持ちを伝える思いやりです。困っている人がいたら、声をかける、相談できそうな人に相談することも大切です。時と場によって、自分の思いが相手に伝わるように考えて工夫をしていく気持ちを大切にさせていきます。

「考える」…自分で考えて行動しよう

自分の思い込みやうわさで判断をしてないか考え、相手の立場になって、自分で考えて行動することも思いやりです。新型コロナウイルス感染症には、病気そのものがうつって、体の具合が悪くなることの他に、うつってしまうと怖いものがあります。それは、病気について正しく理解をしていないために、こわい・不安だという気持ちが、人に対するいじめや差別として人から人へうつってしまうことです。体調がすぐれない人には「早く元気になってね」と相手の立場になって応援してあげること、一人一人が手洗いや大声を出さないことに気をつけて「うつらない・うつさない」努力をすることが思いやりです。生活の中でも、やっていいこと、悪いことを人につられず自分できちんと考えて行動できれば、自分の命ばかりではなく、周りの人の命を守ることができることを、子どもたちには繰り返し伝えていきます。



【避難訓練 自分もみんなも安全に】

まだまだ暑い日が続き、心も体も元気になれない日があると思います。お子さんの様子を見ていただき、気になることがありましたらいつでも学校にご相談ください。

子どもたちが「自分は一人ではない」と感じられるよう、みんなが思いやりの輪でしっかりつながる浅井北小学校にしていきたいと思います。2学期もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

